

福祉住環境コーディネーター



2級(3級)

福祉住環境コーディネーターは 住みやすい住環境を提案するアドバイザー

バリアフリー住宅へのリフォームや2世帯住宅の新築など、高齢者や障がい者に対して住みやすい住環境のアドバイスを、ケアマネジャーや建築士といった専門家と連携を取りながら行います。

福祉住環境コーディネーターの主な仕事

- ・介護保険制度下での住宅改修に係わるケアマネジャーとの連携
- ・福祉施策、福祉・保険サービスなどの情報提供
- ・福祉用具、介護用品から家具までの選択と利用法のアドバイス
- ・バリアフリー住宅への新築、建て替え、リフォームにおけるコーディネート
- ・その他、自宅リフォームやボランティア活動でも活躍

住宅改修費支給申請に必要な「理由書」の作成者となる!

介護保険で規定されている住宅改修費の支給申請時には、介護支援専門員等が作成した改修が必要な理由を記載した書類が必要です。福祉住環境コーディネーター2級取得者は作成者となることができます。

「介護保険の給付対象となる福祉用具及び住宅改修の取扱いについて(平成12年1月31日老企第34通知)」

住宅改修が必要な理由書 (P1)					理由書 東京都中野区の例							
<基本情報>												
利用者	被保険者番号	年齢	歳	生年月日	明・大・昭 年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	現地確認日	平成 年 月 日	作成日	平成 年 月 日	
	被保険者氏名	要介護認定 (該当に○)	要支援 1・2	要介護 経過的・1・2・3・4・5				所属事業所				
	住所	東京都 中野区							資格	<input type="checkbox"/> 介護支援専門員 <input type="checkbox"/> 福祉住環境コーディネーター <input type="checkbox"/> その他()		
								氏名	連絡先			
保険者	確認日	平成 年 月 日		評価欄								
	氏名											

福祉住環境コーディネーター検定試験は 受験資格なし。誰でもチャレンジできます!

福祉関連の資格ではめずらしく受験資格が設けられていません。どなたでも受験することができます。そのため福祉関係、建設業、デザイン設計に従事する方や、大学生・専門学校生、また、家族の快適な暮らしのために知識を身につけたいという主婦の方など、幅広い分野の人たちが受験しています。

試験形式(3級・2級)

- ・マークシート方式
- ・制限時間2時間
- ・100点満点で70点以上が合格

3級の基準

- ・福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識についての理解度を確認いたします。

2級の基準

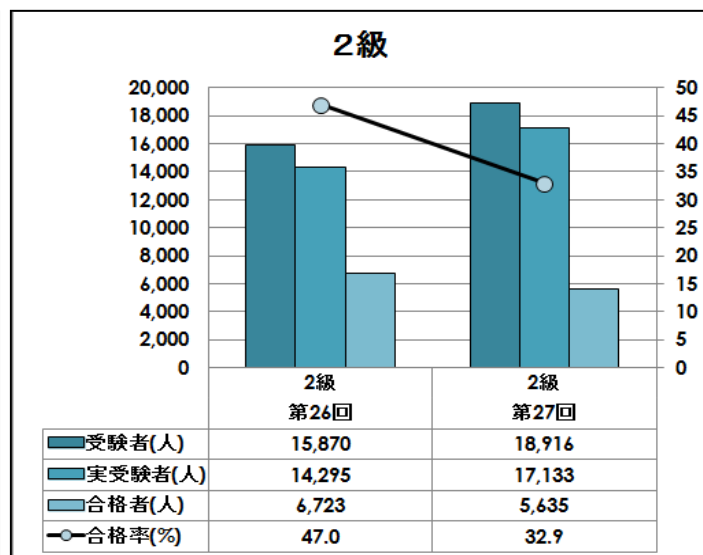
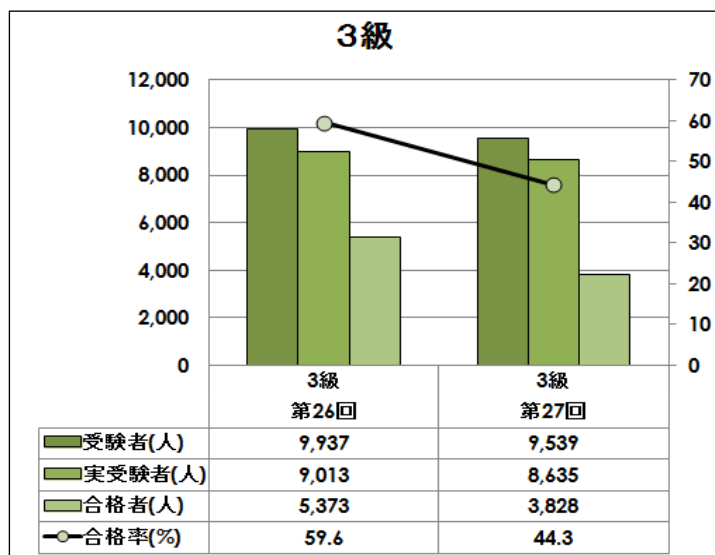
- ・3級レベルの知識に加え、福祉と住環境等の知識を実務に活かすために、幅広く確実な知識を身につけます。また、各専門職と連携して具体的な解決策を提案できる能力を求めます

試験概要

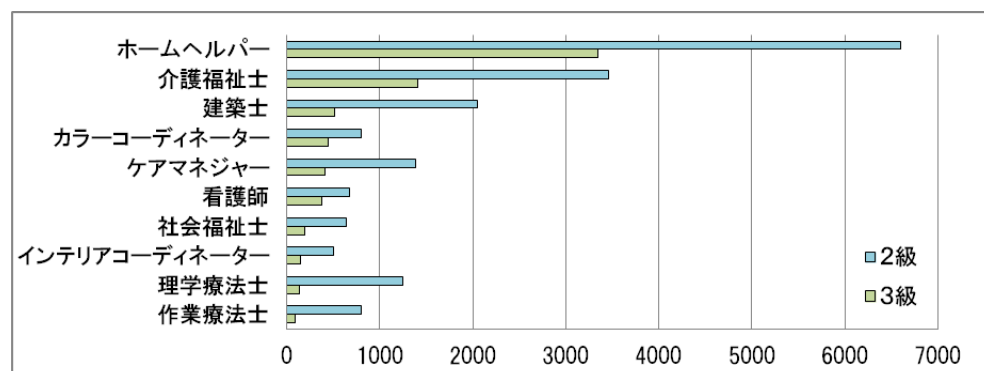
2012年度	第28回(3・2)級 7月8日(日)	第29回(3・2)級 11月25日(日)
申込登録期間[個人]	4月24日(火)～5月25日(金)	9月11日(火)～10月12日(金)
申込登録期間[団体]	4月24日(火)～5月23日(水)	9月11日(火)～10月10日(水)
払込締切日[個人]	6月3日(日)	10月21日(日)
払込締切日[団体]	6月1日(金)	10月19日(金)
受験票発送日	6月25日(月)	11月12日(月)
受験票未着問合せ期間	7月2日(月)・7月3日(火)	11月19日(月)・11月20日(火)
結果発表日	8月17日(金)	2013年1月11日(金)
成績票未着問合せ期間	8月24日(金)～8月31日(金)	2013年1月18日(金)～1月25日(金)

	3級	2級
試験時間	10:00～ (制限時間 2 時間)	13:30～ (制限時間 2 時間)
受験料	4,200 円	6,300 円
試験方式	マークシート方式	マークシート方式
合格基準	100 点満点とし、70 点以上をもって合格	100 点満点とし、70 点以上をもって合格
出題範囲	主に公式テキストに該当する知識とそれを理解した上での応用力	
受験資格	学歴・年齢・性別・国籍による制限はありません。 2 級からの受験や、3・2 級を同日に受験することも可能です。	

過去受験データ



2011 年度受験者の取得資格



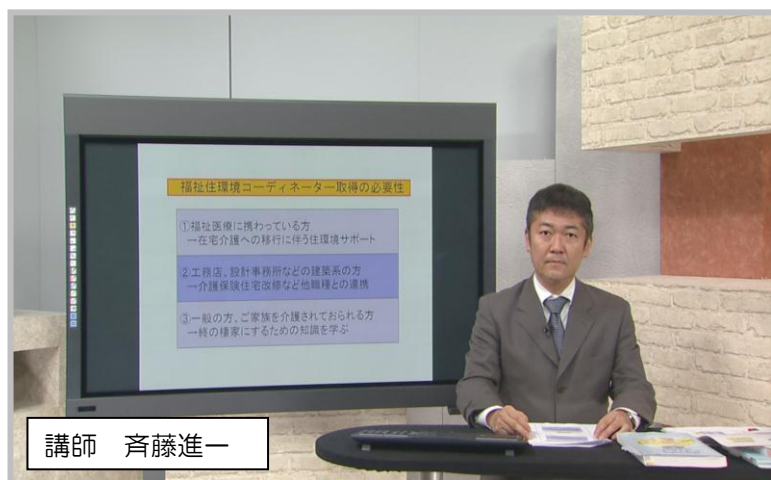
受験対策

福祉住環境コーディネーター2級(3級)コース

公式テキストに準拠してわかりやすく映像で解説。
イメージをつかみながら各論点を確実に習得していきます。

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	福祉住環境コーディネーター講座を受講するにあたって(オリエンテーション)	【第1章】 高齢者や障がい者を取り巻く社会状況と福祉住環境コーディネーターの意義	【第2章】 障害のとらえ方と自立支援のあり方	【第3章】 疾患別・障害別に応じた不便・不自由と福祉住環境整備の考え方			【第4章】 相談援助の考え方と福祉住環境整備の進め方	【第5章】 福祉住環境整備の基本技術と実践に伴う知識			【第6章】 在宅生活における福祉用具の活用
		〈1節〉 〈2節〉 〈3節〉	〈1節〉 〈2節〉 〈3節〉 〈4節〉 〈5節〉	① 〈1節〉	② 〈1節〉 〈2節〉	③ 〈2節〉	〈1節〉 〈2節〉 〈3節〉 〈4節〉	① 〈1節〉 〈2節〉	② 〈2節〉	③ 〈2節〉	〈1節〉 〈2節〉
内容	福祉住環境コーディネーターとは 試験について 出題傾向 学習方法	高齢者を取り巻く社会状況と住環境 障がい者を取り巻く社会状況と住環境 福祉住環境コーディネーターの役割と機能 確認問題	障害のとらえ方 リハビリテーションと自立支援 高齢者の心身の特性 障がい者の心身の特性 在宅介護での自立支援のあり方 確認問題	高齢者に多い疾患別にみた福祉住環境整備① 高齢者に多い疾患別にみた福祉住環境整備②	障害別にみた福祉住環境整備① 障害別にみた福祉住環境整備②	確認問題	福祉住環境整備とケアマネジメント 福祉住環境整備の進め方 福祉住環境整備関連職への理解と連携 確認問題	福祉住環境整備の共通基本技術	生活行為別福祉住環境整備の手法① 生活行為別福祉住環境整備の手法② 確認問題	生活行為別福祉住環境整備の手法① 生活行為別福祉住環境整備の手法② 確認問題	福祉用具の意味と活用 生活行為別にみた福祉用具の活用 確認問題
	約 15 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分	約 60 分

- ◎ 複雑な内容も映像ですっきり整理。記憶の定着が抜群！
- ◎ 1章毎に確認問題を実施。着実に実力を養成！



講師 齊藤進一

「やすらぎ介護福祉設計」代表。高齢者住宅・障害者住宅におけるバリアフリー建築設計・施工監理をはじめ、あらゆる角度から介護福祉住環境において建築ソーシャルワーカーとして全国を視野に活動。[保有資格]一級建築士・一級建築施工管理技士・社会福祉士・福祉住環境コーディネーター2級・福祉用具専門相談員・CASBEE 戸建評価員・シックハウス診断士補

使用テキスト (講座学費に含まれます)
改定版 福祉住環境コーディネーター 検定試験 2級公式テキスト



発行元
東京商工会議所

●受講形態



個別型教室



Web

ネットでの講義提供となりますが、校受講希望の方は通学希望校までご相談ください。

学費 36,750 円 (消費税・教材含む)